

平成 27 年度の事業報告書

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人

子供達と最先端科学技術の架け橋

1 事業の成果

「子供たちと社会を NPO 法人がつなぐ」という支援活動・活性化活動の形を率先して実施するとともに、事業モデルとして地域へ積極的な提案ができた。

また、「地域に根ざした市民活動」を目的に他の任意団体や市民活動団体に働きかけを行うことができた。

昨年度同様、地域住民・企業・大学・行政と連携する活動を展開し、地域課題の解決の取り組みを数多く実践した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千円)
1.人づくりを通じた地域活性化に関する事業	・文化施設活性化事業  ・黄華堂再発見プロジェクト実行委員会	(A) 通年 (B) 文化パルク城陽 (C) 延べ 36 人  (A) 通年 (B) 伏見区内 (C) 延べ 36 人	(D) 京都府下 (E) 約 2,000 名  (D) 京都府下 (E) 約 60 名	1,101 千円
2.科学技術教育に係る調査研究、情報の収集及び提供に関する事業	実施しなかった。			
3.創造性教育・キャリア教育のイベント等活動の企画・実施運営事業	・女子高生のためのフューチャーフォーラム	(A) 8~11 月 (B) ウィングス京都 (C) 延べ 30 人	(D) 京都府下 (E) 約 55 名	812 千円
4.教育プログラムの開発と普及に係る事業	・高校生と企業の連携授業	(A) 9~11 月 (B) 華頂女子高等学校 (C) 延べ 15 人	(D) 京都府下 (E) 約 120 名	140 千円
5.産学官との連携協力に関する事業	・「企業と教員の交流会～明日の理科教育を一緒に考える～」フォーラム	(A) 7 月 (B) 京都教育大学 (C) 3 人	(D) 京都府下 (E) 約 60 名	250 千円
6.普及啓発事業	実施しなかった。			
7.本法人と同一目的を有する他団体との連携事業	・府内外の NPO 法人との連携	(A) 通年 (B) 京都市・岐阜県 (C) 3 人	(D) 京都府内外 (E) 約 120 名	1,105 千円
8.その他目的を達成するために必要な事業	実施しなかった。			

(備考)